

# SHOKO

令和2年3月31日 発行

## 広島県商工連会報

<http://www.active-hiroshima.jp/>

地域の活性化 ビジネスチャンスの創出 企業の育成

[発行者]

広島県商工会連合会

〒730-0051 広島市中区大手町3-3-27  
TEL082-247-0221 FAX249-0565

VOL.387

2020.3



あなたに、とことん。

令和元年度 行動指針

「さあ もう一歩前へ!やってみましょう!」



### 目次

■『第6回広島県働き方改革実践企業認定制度認定証授与式』開催(県連) …	2
■『令和元年度臨時総会』開催(県連) …	5
■広島県商工会連合会プラン2020概要版 …	6
■『令和元年度 第4回商工会青年部研修会』及び 『広島県商工会青年部連合会臨時総会』開催(県青連) …	8
■『令和元年度 臨時総会』開催(県女性連) …	8
■ひろしま夢ぶらざテストマーケティング …	9
■令和元年10月台風19号による被災商工会への応援派遣について(県連) …	9
■『令和元年度広域講習会』開催(県連) …	10
■『令和元年度商工会監事研修会』開催(県連) …	10
■『商工会法施行60周年記念商工会広島県大会』開催 …	11

### 働き方改革実践企業として、新たに8社を認定!

- ・川中醤油株式会社 (沼田町商工会)
- ・株式会社高田建設 (北広島町商工会)
- ・アパレルアイ株式会社 (神辺町商工会)
- ・株式会社水口組 (高陽町商工会)
- ・株式会社トラスティサポート (高陽町商工会)
- ・セラ美装有限公司 (世羅町商工会)
- ・社会福祉法人加茂福祉会なかよしこども園  
(福山北商工会)
- ・株式会社シンモト自動車 (広島安佐商工会)

**第6回**  
**『広島県働き方改革  
 実践企業認定制度  
 認定証授与式』開催**  
 県連

商工会員8企業が認定。  
 第1回〜第6回の認定企業は  
 2団体あわせて277社に！

広島県商工会連合会と広島県商工会議所連合会は2月5日(水)、広島商工会議所にて『第6回広島県働き方改革実践企業認定制度認定証授与式』を開催しました。

開会にあたり、広島県商工会連合会の熊高一雄会長は「疾病治療が出たことをきっかけに、働き方改革に取り組み、様々な制度導入に取り組んだ企業、また多能工化により1ポジション2名体制を確立し、会社運営に支障が出ることを防ぐ体制を築き、社員も有給等を利用しやすい環境を整え実践している企業等を推薦し、認定に至りました」と今回、認定した会員企業8社を高く評価。

その上で「商工会では働き方改革への取り組みを積極的にサポートし、機運を盛り上げて行きたいと思っています。認定を受けた皆様が先駆者となり、さらなる高みを目指し、従業員満足度を向上させ、事業の繁栄に繋げていただきたい」と主催者挨拶を行いました。

授与式に出席した湯崎県知事は「現在、多くの企業が働き方改革に取り組んでいるが、ノウハウ不足等の課題を抱え、取り組みが進んでいない



主催者挨拶を行う熊高一雄会長

企業も依然として多い。みなさんの取り組みは、まさに身近な事例として、良き手本となるものであり、県内の働き方改革に取り組む企業の牽引役として、それぞれの取り組みを加速していただくようお願いしたい」とエールを贈りました。

その後、広島県働き方改革実践企業認定制度認定審査委員会委員長で県立広島大学経営専門職大学院の木谷宏教授が、「今回で56社が追加され、認定を受けた企業は277社になった。認定制度も3年目を経て、企業規模や業種、地域もほぼ広島県の全体を網羅したものに育ってきている。働き方改革の取り組みにはいくつか段階があるが、法令順守、働きやすさの環境整備といった、いわば『守り』の段階から、更に進んだ『攻

**30th 商工会の 共済制度 かがやき**

商工会の共済制度かがやきは  
 地域でがんばる皆様を応援します！

けが 事故 病気

仕事中的ケガや 思わぬ交通事故 予期せぬ病気も

つながる力で、安心と成長を

お申し込み・お問い合わせは **広島県共済**

広島県共済組合相談室 ☎0120-708030

**「広島県働き方改革  
 実践企業認定制度」**

令和2年度  
**募集スケジュール**

第7回受付  
 5月25日(月)～6月19日(金)

第8回受付  
 10月12日(月)～11月6日(金)

め」の経営戦略として、働きがい高め、成果に繋げる取り組みへと、今後も改革を進めて頂きたい」と講評しました。

Shinkumi Bank  
**信用組合**  
 しんくみ  
 ちかくにいるから、  
 チカラになれる。

**広島市信用組合**  
 ☎(082)248117

**広島県信用組合**  
 ☎(082)249111

**信用組合 広島商銀**  
 ☎(082)244115

**呉市職員信用組合**  
 ☎(082)253406

**両備信用組合**  
 ☎(084)7451128

**備後信用組合**  
 ☎(084)9216556

電話(082)2471736  
 広島市中区宝町九番十一号  
 広島県信用組合協会

Vol.31

**(株)高田建設**  
(北広島町商工会)

- ✓ 長時間労働の削減  
**週3回のノー残業デーの実施**
- ✓ 休暇の取得の促進  
**年3日以上の有給休暇取得**
- ✓ 治療と仕事の両立支援  
**通院や看護に困らない勤務制度**
- ✓ 労働生産性の向上  
**しっかり教育、バックアップの実施**



**会社概要** 代表者：代表取締役 高田 賢造  
所在地：広島県山県郡北広島町壬生40-1  
事業内容：建設業 従業員数：4人

Vol.30

**川中醤油(株)**  
(沼田町商工会)

- ✓ 治療と仕事の両立支援  
**職場復帰支援マニュアルを作成**
- ✓ 労働時間や休暇取得の実態把握  
**タイムカードからICカードへ**
- ✓ 「働き方改革」の全社的啓発  
**社内掲示、朝礼でアナウンスの実施**
- ✓ 「健康経営」・「働き方改革」の取組  
**「健康経営優良法人」認定**



**会社概要** 代表者：代表取締役 川中 康三  
所在地：広島市安佐南区伴中央四丁目1-6  
事業内容：製造業 従業員数：43人

Vol.33

**(株)水口組**  
(高陽町商工会)

- ✓ 働き方改革の全社的啓発  
**朝礼・定例会議等で周知**
- ✓ 高齢者の活躍を推進  
**65歳以上4名活躍中**
- ✓ 有給休暇の取得促進  
**把握、周知、声掛け、全体で推進**
- ✓ 労働生産性向上の為の人材育成  
**各種研修会の継続受講**

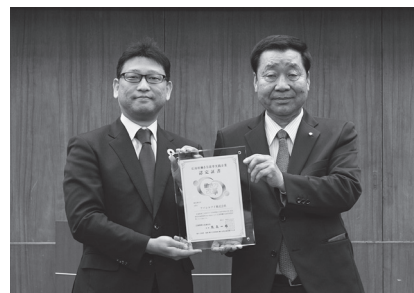


**会社概要** 代表者：代表取締役 水口 弘士  
所在地：広島市安佐北区深川7丁目40-16  
事業内容：建設業 従業員数：16人

Vol.32

**アパレルアイ(株)**  
(神辺町商工会)

- ✓ 社内慣行・風土を変える  
**会社内に6委員会を設置**
- ✓ キャリアアップへの取組  
**目標管理チャレンジシートの作成**
- ✓ 業務の可視化・見直し  
**業務マニュアル作成活用**
- ✓ 女性活躍を推進  
**学校・病院等への対応、困らない**



**会社概要** 代表者：代表取締役 福永 一夫  
所在地：福山市神辺町川南1302-2  
事業内容：製造業 従業員数：26人

Vol.35

## セラ美装(有) (世羅町商工会)

✓ 全体へ制度・取組の情報提供  
**有休管理表を作成、目標を社内掲示**

✓ 従業員への指導・評価  
**『従業員用』賞与査定シートの活用**

✓ 従業員の意見を把握  
**業務活動報告書で課題、意識を把握**

✓ 業務内容の見直し  
**一部業務のアウトソーシング化**



会社  
概要

代表者：代表取締役 野村 俊明  
所在地：世羅郡世羅町田打596-1  
事業内容：その他（一般産業廃棄物処理） 従業員数：22人

Vol.34

## (株)トラスティサポート (高陽町商工会)

✓ 多様な働き方の実現  
**モバイルツールを導入**

✓ 治療と仕事の両立  
**治療日時確保の勤務シフト**

✓ 障害者の活躍を推進  
**労働時間・休暇を意向に応じる**

✓ 社内慣行・風土を変える  
**面接官への女性幹部の参画**



会社  
概要

代表者：代表取締役 小池 宏典  
所在地：広島市安佐北区口田南八丁目36-17  
事業内容：医療・福祉 従業員数：18人

Vol.37

## (株)シンモト自動車 (広島安佐商工会)

✓ 高齢者の活躍を推進  
**定年後、満70歳までの再雇用制度**

✓ 介護と仕事の両立を支援  
**介護に伴い意向による職務・勤務場所**

✓ 労働生産性を向上の取組  
**新型車（CX-30）商品勉強会**

✓ 成果を出す社内連携  
**3チームに分け、担当チームが勉強会**



会社  
概要

代表者：代表取締役 新本 好信  
所在地：広島市安佐南区八木二丁目19-19  
事業内容：卸売・小売業 従業員数：34人

Vol.36

## 社会福祉法人 加茂福祉会 なかよしこども園 (福山北商工会)

✓ 従業員の意見を把握  
**ヒアリングシートに記載し面談**

✓ 休暇の取得を促進  
**時間単位や半日単位の有休制度**

✓ 育児・介護と仕事の両立  
**看護休暇、介護休暇が有給で取得可能**

✓ 若年者の活躍を推進  
**キャリアアップ初任者コースの受講**

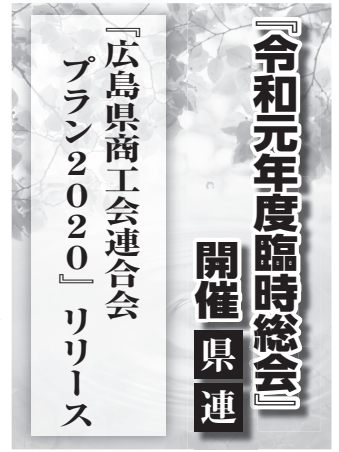


会社  
概要

代表者：理事長 桑田 正國  
所在地：福山市加茂町中野二丁目9-1  
事業内容：教育・学習支援 従業員数：42人



挨拶をする熊高会長



広島県商工会連合会は令和2年3月24日(火)、ANAクラウンプラザホテル広島(広島市中区中町)にて、『令和元年度臨時総会』を開催し、本人出席34名の商工会長及び県女性連会長が出席し、令和2年度の事業計画や予算などについて審議を行いました。

熊高一雄会長は、冒頭の挨拶で、感染拡大中の新型コロナウイルスに係る事業者支援について、今般県が緊急対応策として創設した、商工会等の経営相談支援体制を強化するための「新型コロナウイルス感染症対策支援事業費補助金」をしっかりと活用していただき、より一層の相談体制強化を図っていただくようお願いしました。その後、県連の中期計画「広島県商工会連合会プラン2020」を策定すること及びそれに基づいて今後の事業に取り組んで行くことに触れました。これは、今後5年間において、重点化を図る事業領域を明確にするため、6つの重点事業と4つの体制構築策を纏めたものであり、このプランに沿って事業を推進することで、より実効性の高い取り組みができるものであることを述べました。そして、来年度が商工会法施行60周年を迎える節目の年に当たるため、10月に、「原点・挑戦・夢・実現」をテーマ、もう一歩前へ一やってみましょう！」を大会スローガンとする、千人規模の記念大会を開催することを述べました。

その後、広島安佐商工会の藤正成会長を議長に選出し、議事が進行され、上程した第1号議案から第7号議案のすべてが、原案通り承認可決されました。

提出議題は次の通り

- 第1号議案 令和元年度 収支補正予算書(案) 承認の件
- 第2号議案 令和2年度 事業計画書(案) 及び収支予算書(案) 承認の件
- 第3号議案 令和2年度 県連合会費賦課基準(案) 及び徴収方法(案) 承認の件
- 第4号議案 令和2年度 電子計算機処理手数料賦課基準(案) 及び徴収方法(案) 承認の件
- 第5号議案 令和2年度 借入金最高限度額(案) 及び借入先承認の件
- 第6号議案 広島県商工会連合会定款の一部改正(案) 承認の件
- 第7号議案 一元化後の商工会事務局長の任用及び給与等に関する基準の一部改正(案) 承認の件



令和2年度の事業計画や予算などについて審議を行いました



株式会社 富士通マーケティング

“As safe as the Rock” ~ジブラルタ・ロックのように安心~



**Gibraltar**  
ジブラルタ生命

“ジブラルタ・ロック”は、時を経ても変わることのない強さ、安定性、専門性、そして革新性を象徴しています

企業の経営者様と従業員を守る  
「商工貯蓄共済」「商工貯蓄共済医療保障特約型」引受保険会社

コールセンター 0120-37-2269

# 広島県商工会連合会プラン2020概要版

## 社会環境の変化

### 人口減少社会の進展

→人口減少に伴う働き手の不足、事業の担い手の不足が深刻化している。

### 新たな潮流

→IoT、AI等の進展、外国人観光客の増加、移住希望者の増加等の機会が確認できる。

### 経営者の高齢化

→世代交代をしなければ、そのまま廃業になる恐れがある。

### 規模の小さな事業者の減少

→商工会会員の大半を占める小規模事業者の減少が顕著である。

→小規模振興基本計画も見直しが行われ、国の方針では事業者支援だけでなく地域自体の持続も視野に入れている。

### 消費税率引き上げ・働き方改革

→制度・政策への対応の必要性も高まっている。

## 商工会組織の課題

### 会員数の減少・廃業による脱退

→会員数の減少は、自主財源だけでなく各種補助金の減少にも直結する。これにより活動財源の枯渇が危惧される。

### 相談内容の多様化・複雑化

→これまでの画一的な相談内容ではなく、経営に踏み込んだ相談内容が増加している。

### 業務量の増大・職員数の減少

→業務量は増加の一途を辿っているが、職員数は減少傾向にあり、業務負荷が高まっている。

## 地域の強靱化の課題

### 災害の多発

→近年続く災害の多発によって、事業の継続を諦める事業者が相次いでいる。

### 地域再生への期待

→都市部との比較において地域経済は衰退の一途を辿っている。

### 生活基盤の衰退

→人口減少・地域経済の衰退等は相互に関連しており、結果として生活関連サービスの衰退を招いている。

**地域が縮小傾向に陥り不安定さが増す中で、商工会ならではの  
事業者支援・地域経済振興への期待は高まっている**

## 広島県商工会連合会 プラン2020の基本方針

**中小・小規模事業者の経営力を強化し、  
地域経済の持続的発展を目指す**

## 6つの重点事業

### 1. 伴走型支援による経営力強化

全商工会の経営発達支援計画の認定をすすめるとともに、認定された経営発達支援計画に基づく伴走型小規模事業者支援推進事業の活用を推進する。また、専門的経営課題へ対応するため、各種施策や専門家の派遣制度等の活用を促進し、小規模事業者のみならず中小企業者の売上・利益の拡大を通じた経営力強化を支援する。

### 2. 事業者と商工会が一体となって取り組む販路開拓の支援

事業者の新たな販路開拓・取引先拡大のため、商談会や展示会等の開催及び出展支援を行うことにより、事業者の売上・利益の拡大を通じた経営力強化を支援する。また、ひろしま夢がらぎの活用等による地域資源を活用した新商品開発、販路開拓を推進し、地方に資金を呼び込み・循環するビジネスの創出を支援するとともに、ひろしま夢がらぎに求められる機能等を見直し、今後も持続可能な店舗体制を構築する。

### 3. 事業承継・第二創業・創業の推進

基幹システムを活用し、事業者情報の収集・データ化による現状把握及び分析を行う。把握・分析したデータに基づき対象者を絞り込み重点的に事業承継に向けた支援を行う。また、青年部員等の事業後継者が承継したいと思える「儲かる企業」を育てるため、各種施策を活用した生産性の向上、他機関との連携による経営計画策定支援や第二創業の推進に取り組む。あわせて、商工会が行政と連携した創業セミナー等を開催する際の支援を行う。

### 4. リスクマネジメント支援、災害への対応

多発する自然災害への備えとして、中小・小規模事業者の事業継続力の強化を図るために、事業継続力強化計画の策定の支援を行うとともに、リスクチェックシートの活用等により、小規模事業者等の事業や経営者等を取り巻くリスクを総合的にチェックし、必要な対策を講じていくための支援を行うほか、セミナーや個別相談会等を通じて、リスク対策としての共済・保険の普及・推進を図る。また、商工会による事業継続力強化支援計画の策定及び遂行支援を行うことにより、発災時における県連・商工会の支援体制を構築する。

### 5. 経営に係る政策課題への対応支援

長時間労働の是正、同一労働・同一賃金等の働き方改革やインボイス制度の導入、社会保険の適用拡大等、経営に係る政策課題への対応について、中小・小規模事業者が活用できる各種支援策やITの活用方法の普及を図る。また、あらゆる要素がデジタル化されていく Society5.0 の進展に伴う、各種行政手続き等の電子化への対応を支援する。

### 6. 商工会組織力の強化

「広島県商工会連合会プラン2020」を着実に実施し、商工会ならではの経営支援を徹底することで、商工会組織に対する信頼を広く獲得する。このことにより、新規会員獲得のきっかけづくりや脱会の抑止による組織率の向上を図り、商工会の組織力・提言力を維持する。また、商工会の経営支援や組織運営上の課題の把握を行い、全国連等への提言などによる適切な組織運営につなげる取り組みを行う。

## 4つの体制構築策

### 1. チーム支援による支援機能の強化

経営発達支援事業への取組みや伴走型支援の効率的・効果的な実施体制を目指し、職員全員で取り組むチーム支援体制の構築を行う。そのため、職員の意識改革を促すとともに、各職制における支援スキルの向上、モデル体制の構築を行う。

### 2. 人材育成・人事制度の進化、体制強化

会員満足度及び職員のやる気（職員満足度）の向上を図るため、仕事を通して成長できる職場・プライドを持てる職場の創出に取り組む。そのため、計画的に資質向上するキャリア別研修の実施を進めるとともに、環境変化に応じた新たな人員制度・体制について検討を進める。

### 3. 行政・他機関との連携を通じた課題解決

行政等と一体となって、経営発達支援計画、事業継続力強化支援計画等の推進を行う。また、行政や関係機関と相互に協力し、それぞれの強みを統合させて各種事業の推進及び地域の課題解決に取り組む。さらに、県連会館の老朽化への対応のため、移転に向けた関係機関との調整を行う。

### 4. PDCA サイクルの実施と事業のスクラップ&ビルド

商工会が取り組む事業の成果を最大限に発揮するため、事業のスクラップ&ビルドに向けた受託事業等評価実施要領の運用支援を行う。

『令和元年度第4回  
商工会青年部研修会』及び  
『広島県商工会  
青年部連合会臨時総会』開催  
県青連

新型コロナウイルスの影響により規模を縮小して開催。4つの議案について審議し、賛成多数で可決承認

広島県商工会青年部連合会は3月6日(金)、まなびの館ロースコム(福山市霞町)にて、『令和元年度第4回商工会青年部研修会』及び『令和元年度臨時総会』を開催しました。新型コロナウイルスの影響により規模を縮小して行われ、参加は青年部長(代理人)、県青連役員、研修会発表者のみに限定して実施。全員がマスクを着用し、アルコール除菌を徹底して感染予防に努めました。

臨時総会に先駆けて開催された研修会は、「地域振興の取り組みについての事例発表」と「地域再生型提案公募事業事例発表」、「県青連からの報告事項」の3部構成で実施。規模を縮小したために参加出来なくなった部員にも配慮し、研修会をWEBにてライブ配信を行いました。広島県青連では初めての試みとなります。

第1部では、広島安佐商工会青年部の高田龍三さん、広島安佐商工会青年部の児玉秀明さん、三原臨空商工会青年部の植原健司さん、大崎上島町商工会青年部の元桶泰次郎さん、東城町商工会青年部の山本利雄さん、福山あしな商工会青年部の田坂壽臣さんの6名が登場し、青年部が主導となって取り組んだプロジェクトやイベントなどを紹介しました。発表者は地域の人たちを巻き込むコツや成功の秘訣、工夫したポイント



臨時総会の開催にあたって挨拶をする松山会長

などを説明し、今後の青年部活動に活かせるノウハウを共有しました。第2部の地域再生型提案公募事業事例の発表では、3商工会青年部が今年度取り組んだ事業の発表を行いました。呉・広島商工会青年部は、「青年部員の事業を可視化し地域へ情報発信プロジェクト」について説明。青年部員が青年部員事業所を取材し、仕事内容を可視化することでその魅力を伝える冊子を作成しました。冊子では、青年部員同士のコラボ商品やリアルボイスなども掲載。緊急時に業務を依頼できる便利帳として使えるだけでなく、部員同士の交流を深めるツールとしても一役かっています。

大野町商工会では水難防止ワークショップ事業に取り組みました。この事業は地域が抱える水難・水害リスクに備えること、地域住民と連携しながら地域資源の再発掘を行うことがテーマ。水難・水害事故防止ワークショップやボートレース場での浮力体験、防災グッズの展示などを行いました。

黒瀬商工会は、高齢者が住みやすいまちづくりの一環としてオリジナルの「いきいき百歳体操」の動画を制作。いきいき百歳体操とは、平成14年に高知市が介護予防事業として

開発した、重りを使った筋力向上のための体操です。その効果が話題を呼び、全国に広がりを見せています。同商工会青年部では、東広島市社会福祉協議会や黒瀬包括支援センター、19の企業を巻き込んで事業を展開。完成した体操は令和2年1月から町内の施設で活用されています。発表を行った3青年部は地域の課題に向き合いながら、課題解決に向けた意欲的な取り組みを発表しました。

研修後に行われた「令和元年度広島県商工会青年部連合会臨時総会」は、出席者28名、委任状6名、計34名出席のもと、令和元年度収支補正予算書(案)や令和2年度事業計画書(案)など、4つの議案について審議しました。松山会長の指名により、安芸津町商工会の美野部長を議長に選出。審議の結果、すべて原案通り可決・承認されました。提出議案は次の通り。  
第1号議案「令和元年度収支補正予算書(案) 承認の件」



全員がマスクを着用し万全の体制で行われた研修会の様子

第2号議案「令和2年度事業計画書(案) 及び収支予算書(案) 承認の件」  
第3号議案「令和2年度会費賦課基準(案) 及び徴収方法(案) 承認の件」  
第4号議案「広島県商工会青年部連合会運営規約の一部改正(案) 承認の件」  
第2号議案の令和2年度事業計画書(案)で運営規約の一部変更が伝えられ、第4号議案で研修委員会の名称が資質向上委員会に変更となることが承認されました。

『令和元年度臨時総会』開催  
県女性連

3つの議案を審議し、全て原案通り承認・可決。「組織の強化・拡充」を最重要課題とし、今後、新規部員の加入促進に取り組み。

3月4日(水)、新型コロナウイルスの影響により、予定していた第3回研修会及び表彰伝達を中止し、全員がマスク着用、アルコール除菌、換気の徹底などの感染予防を行い、グランドプリンスホテル広島にて『令和元年度広島県商工会女性部連合会臨時総会』を開催しました。

臨時総会は、出席者19人、委任状15人、計34人出席のもと、安芸津町商工会女性部の高下部長を議長に選出し、令和元年度補正予算書(案)、令和2年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)など3つの議案について審議しました。

提出議題は以下の通り  
第1号議案「令和元年度収支補正予算書(案) 承認の件」





予防対策として、消毒液の設置、マスクの着用、席の間隔を広げるなどの対策を講じました。



臨時総会の様子

第2号議案—令和2年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件  
 第3号議案—令和2年度会費賦課基準(案)及び徴収方法(案)承認の件  
 第2号議案の説明では、今後、「組織の強化・拡充」を最重要課題として新規部員の加入促進に取り組んでいくこと、また今年度より実施している「おもてなし交流推進事業」について継続実施し、女性部員のおもて

これまで、ひろしま夢ぶらざの店頭を利用し事業者等による対面方式のアンケート調査を実施するケースは有りましたが、対面方式では、アンケートを記入する消費者も遠慮がちとなり、シビアな評価を得られ難いことや、複数の商品について調査をすることが難しい等から、モニターを募集しグループインタビュー形式で実施することとしました。  
 モニターは広島市内在住の30歳代〜60歳代の一般消費者を中心に延べ26名とひろしま夢ぶらざの嘱託専門指導員の合わせて延べ34名。  
 実施方法は、各事業者よりサンプ

なしの心を醸成すること、さらに「魅力ある女性部」を目指し、各種事業に取り組むことを基本方針として掲げました。  
 3つの議案については、出席者全員の承認を得て、原案どおり可決されました。  
 令和元年10月23日(1回目)、11月1日(2回目)の2日間で11事業者19商品について、一般消費者をモニターとして、グループインタビュー形式によるテストマーケティングを実施しました。  
 この事業は、今回初の試みで、平成30年度に計画した、ひろしま夢ぶらざの事業の見直しの7つの項目の中の一つである「出展商品や出展事業者の販売力の強化」として実施したものです。

**ひろしま夢ぶらざ**

**テスト**

**マーケティング**



テストマーケティングの様子

ル商品と商品情報を事前に提供してもらい、1回目は常温で取り扱える商品9品、2回目は冷蔵、冷凍を伴う商品を中心に10品それぞれについて、専門家の商品説明等を加えながら、味や香り等の食べた感想やパッケージデザインや商品のネーミング、販売価格等商品を見た感想等、9項目について調査を行いました。  
 参加したモニターの多くが主婦であることから、実際の消費者目線で内容量と価格のバランスや利用するシーンをイメージした感想や商品名から原材料や味等が連想できるか等、事業者にとって参考になる意見の他、「〇〇だったら買いたい」等のシビアなコメント等、多くの意見を聴取することができました。  
 これらの意見は今後の商品改良に活かしてもらうため、事業者毎のレポートに纏め、事業者及びその事業者が加入している商工会等に送付しました。  
 今回テストマーケティングを利用された事業者からは、「参考になった」或いは「迷っていた課題が解決できた」等の声が寄せられました。

この事業は、引き続き実施して行くこととしており、今後は出来るだけ多くの事業者を利用してもらい、新たな需要開拓に寄与していきたいと考えています。

被災商工会では、事業者からの電話、窓口での相談や問い合わせ等に、職員が息つく暇もなく対応する姿に、平成30年7月の豪雨災害時に5県連11名の応援を受けた御恩に報いべく、少しでもお役に立てばとの想いで従事しました。今回の応援派遣は終了となりましたが、福島をはじめとする全国の被災事業者の、一日も早い復旧、復興を祈念します。

昨年10月の台風19号により東日本各地で甚大な被害が発生しました。被害にあわれた方にお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方にお悔やみを申し上げます。  
 福島県においては、東日本大震災、原発事故からの復興も道半ばのなか、今回の台風により、阿武隈川流域を中心に、堤防の決壊等によって、約2,700事業者、930億円の被害(令和元年12月時点)を受けました。  
 今回、この災害に対する全国連からの応援依頼に対し、福島県内5市町6商工会に、県内6商工会8名が令和2年1〜2月にかけて、のべ57日間の応援派遣を行い、被災地型持続化補助金やグループ補助金等の申請等への支援を行いました。

**令和元年10月**

**台風19号による**

**被災商工会への**

**応援派遣について**

**県連**

『令和元年度  
広域講習会』開催

人気講師2名が登場。  
商品の魅力を顧客に伝える方法と  
防災について考える

県連



軽快なトークで参加者を魅了した松本氏

2月10日(月)、広島県商工会連合会  
はメルパルク広島(中区基町)にて、『令和元年度 広域講習会』を開催し  
ました。このセミナーは、経営課題  
の解決を図り、持続可能な経営に取  
り組む小規模事業者などを対象とし  
たもので、会員事業所や商工会職員  
など28名が参加。2名の講師を迎え、  
2部構成で行われました。

第1部は(株)エイグループネット  
ワークス代表取締役の松本賢一氏が  
講師として登場。『モノやサービス  
を売るな！「ストーリー」を売れ!!  
あなたのサービスの・商品が変わ  
る！』と題した講演を行いました。  
松本氏は、食パンのネットショップ  
を立ち上げ、当時ネットショップが  
重要視していなかったアナログ戦略  
で、リピート率80%を記録した実力  
の持ち主。実践を通じて得た知識を



防災の心構えを伝えた野村氏

フィードバックするスタイルは、  
『生きたコンサルティング手法』と  
して定評があります。また、アマチュ  
ア落語家として活動するなど、マル  
チに活躍する人物です。

松本氏は「表現の仕方を変えるだ  
けで相手への届き方が変わる」と話  
し、盛り付けをかえただけで売り上  
げが5倍になったクリームソーダ  
や、ターゲット層を変えて生徒を獲  
得した音楽教室などの例を挙げなが  
ら、その真意をわかりやすく解説し  
ました。続けて、届く言葉の作り方  
や心を動かすポイントなどを、ユー  
モアを交えて楽しく説明しました。

松本氏の軽快なトークに加え、参  
加者が2人1組になつてのディス  
カッションや、動画の使用など、体  
験型・参加型のセミナーに、参加者  
たちは、心から楽しみながら商品の  
魅力を顧客に伝える方法を学んでい  
ました。最後に松本氏は「人を引き

広島県商工会連合会は、2月26日  
(水)に広島県立総合体育館中会議室  
(中区基町)にて、『令和元年度商工  
会監事研修会』を開催し、当日は各  
商工会の監事38名が参加しました。

最初に『経営発達支援事業の成果  
を上げる実施体制の構築に向けて』  
と題し、県連経営発達支援事業サ  
ポート室の松岡室長が受託事業・地  
域振興事業の評価実施要領(案)を  
基に「商工会の限られた人員の中で  
経営発達支援事業を着実に遂行し成  
果をあげて行くためには、これまで  
行ってきた受託事業等の見直しが不

『令和元年度  
商工会監事研修会』開催

県連

経営発達支援事業の成果を上げる  
実施体制の構築に向けて

込む伝え方で大切なのはリズムとテ  
ンポ」と話し、上手なリズムとテン  
ポの作り方もレクチャーしました。

第2部は危機管理アドバイザーの  
野村功次郎氏が「現場体験から語  
る・本当に使えるBCPとは!」従  
業員・家族を災害から守る事前対策  
」と題して講演。野村氏は、日本  
テレビ「世界一受けた授業」に先  
生として登場した経験を持ち、同じ  
く日本テレビ「突破ファイナル」の再  
現ドラマ(消防レスキュー)の監修  
を行うなど、幅広く活躍しています。  
23年間、消防士として勤めた経験を  
元に、防災の心構え、防災に役立つ  
知識やノウハウを披露しました。

支えます! 職場の安心 企業の未来

働き方改革  
イコール  
社労士

広島県社会保険労務士会は広島労働局、広島県と「働き方改革推進」にかかる連携協力協定を締結しています

広島県社会保険労務士会

〒730-0015 広島県広島市中区橋本町10-10 広島インテスビル5F  
電話: 082-212-4481 FAX: 082-212-4482 esinfo@hiroshima-sr.or.jp  
http://www.hiroshima-sr.or.jp

可欠」であるとともに、「各商工会  
が必要な受託事業等の適切な選択や  
今後の対応・改善策を明らかにする  
ことが大切である」と説明しました。

続いて、県連特別相談室の佐々井  
参与と進藤指導課長が平成25年度か  
ら実施してきた商工会監査につい  
て、これまでの経緯と本年度の実施  
状況について説明しました。特に、  
本年度は商工会支所業務等に着目し  
て監査を実施し、主なチェック項目  
として『現金・通帳・銀行印等の管  
理状況』、『機密書類(PC等のデー  
タ情報含む)の管理体制』、『支所職  
員への個別ヒアリング』に係る気付  
き等に触れ、「特に、支所配置職員  
に対するヒアリングを実施したこと  
により、多くの現場の意見が聞け、有  
意義であった」ことを報告しました。



60<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY

商工会法施行60周年記念  
商工会広島県大会

令和2年  
2020年  
10月17日  
土曜日

「原点・挑戦・夢・実現」  
～さあ、もう一歩前へ！やってみましょう！～

第1部 13:00～ 記念式典  
第2部 14:35～ 主張発表(青年部・女性部) 経営支援事例発表  
第3部 15:30～ 記念講演会

講演  
テーマ

自分の可能性を求めて

パラリンピック金メダリスト  
成田 真由美 氏

広島国際会議場  
フェニックスホール  
〒730-0811 広島県広島市中区中島町1-5

広島県商工会連合会  
〒730-0051 広島県広島市中区大町3丁目3-27  
TEL / 082-247-0221 URL / www.active-hiroshima.jp

## 『商工会法施行60周年記念 商工会広島県大会』開催

令和2年度は、商工会法施行60周年の年であり、記念事業を予定しています。

### ・大会スローガン：

『「原点・挑戦・夢・実現」～さあ、もう一歩前へ！  
やってみましょう！』

・開催日：令和2年10月17日(土) 13:00～

・場 所：広島国際会議場フェニックスホール

・想定参加者数：1,000人

### ・内 容：

#### 第1部

記念式典

#### 第2部

主張発表(青年部・女性部)、経営支援事例  
発表(経営指導員)

#### 第3部

記念講演会

「自分の可能性を求めて」

成田真由美氏(パラリンピック金メダリスト)

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の

# 商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

13万人以上の  
皆様にご利用  
いただいています



「けが」の  
補償



「病気」の  
補償



「生命」の  
保障



トータル  
「がん」補償  
シンプル  
「がん」補償



お申込みはご加入の商工会まで

真っ先にご相談いただける  
『ファースト・コール・バンクグループ』を  
目指します。



広島市街と広島湾



©HIROSHIMA BANK

(ひろびん) オリジナルキャラクター「ひろくん」

 広島銀行  
http://www.hirogin.co.jp



＼もみじ銀行は、夢へチャレンジするあなたを応援します。／

創業・開業の  
ご相談は  
もみじ銀行へ。

資金、物件、事業計画、法律、手続きなどなど…。創業・開業には、いろんな悩みや不安がつきものです。そんなお悩み・ご不安をお持ちの方は、  
どうでもみじ銀行へご相談ください。これまで様々な創業・開業をサポートしてきた私たちだからこそ、できるお手伝いがあります。

もみじ銀行各店の創業担当者にご相談ください。

※一部店舗を除きます。



もみじ銀行  
MOMIJI BANK